

古代の火起こし法で 東京パラリンピックの採火式を実施

8月12日、豊岡健康福祉センターで東京パラリンピックの聖火採火式を開催し、市内の障害者支援施設の利用者7人と施設職員が参加しました。

パラリンピックの聖火は、全国の市町村が独自の方法で採火を行い、都道府県単位でまとめ、東京で一つの火となります。

本市では、参加者が古代の火起こし法の舞錐式を用いて火を起こし、その火を大切にランタンに移しました。

県内各地で採火された火は、16日に「兵庫県の火」として神戸市で一つになり、東京へ送り届けられ、都内でのリレー後、24日の開幕式で聖火台に灯されました。

《問合せ》社会福祉課 ☎ 24-7033



▲棒を回転させ板との摩擦で発火させる舞錐式で火起こしを行う参加者たち（豊岡健康福祉センター玄関前）

県内初！

公用車に超小型電気自動車を導入

本市は、二酸化炭素の排出抑制とモビリティの電動化の普及促進を図るため、公用車としてトヨタ自動車の2人乗り超小型電気自動車「C+POD」を1台導入しました。

「C+POD」は法人や自治体向けに100台限定で販売され、自治体への導入は県内で本市が初となります。2人乗りで最高速度は60キロ、フル充電で150キロ走行できます。また、車両としてだけでなく、災害時には非常用電源としても使用できます。

環境に優しいこの公用車を、豊岡市内を中心に活用していきます。

《問合せ》生活環境課地球温暖化

防止対策室 ☎ 21-9136



▲環境にやさしい超小型電気自動車「C+POD」。災害時には非常用電源としても使用可能

市政 ニュース

～主な市政の動き～

【8月】

11日・コウノトリ未来国際かい

ぎ記者発表

12日・パラリンピック聖火採火

式

17日・外国人市民に関する調

査研究事業報告会

18日・豊岡演劇祭2021中

止の決定（緊急事態宣

言発出による）

20日・県全域に緊急事態宣言

発令（～9月12日・4回
目）

29日・市民総参加訓練

30日・オリンピック出場小西杏

奈さんにコウノトリ賞を

授与

【9月】

3日・市議会定例会開会（～

10月4日）

13日・県全域への緊急事態宣

言が延長（～30日）



中央公園(SL公園)の

複合遊具等がリニューアル

中央公園「いこい」(通称SL公園)の遊具をリニューアルしました。

これまでの遊具は、低年齢の子どもには少し難しかったことから、新しい遊具は、幅広い年齢の子どもが楽しめる遊具構成になっています。また、利用者の声を取り入れ、子どもに付き添う保護者が補助しやすいように複合遊具の各デッキに階段を設置しています。

これから秋晴れの好季節を迎えます。新しく生まれ変わったSL公園に、密に注意しながら遊びに来てください。

《問合せ》都市整備課 ☎23-17712



▲新たに公園のシンボルとなる青い屋根の複合遊具では3種類のスライダーが楽しめる。他にもたくさんの楽しい遊具を設置

外国人市民に関する

調査研究事業報告会を開催

8月17日、市役所大会議室で「豊岡市外国人市民に関する調査研究事業」の報告会を開催しました。

これは「多様性を受け入れ支え合うまちづくり」を進めるため2019年度から神戸大学と共同で研究してきたものです。

当日は、これまでの調査結果の報告と、外国にルーツのある子どもやその保護者を地域全体でサポートすること、外国人市民が活躍できる環境を構築することなどの提言を受けました。

来月1月には、最終報告書を作成し、ホームページで公開する予定です。

《問合せ》政策調整課 ☎21-9022



▲共同研究代表者である神戸大の佐々木准教授らからオンラインで調査結果報告を聞く関係者



詳しくはこちらをご覧ください

コウノトリ但馬空港

但馬・大阪路線搭乗70万人達成

8月31日、但馬・大阪路線の搭乗者が1994年の但馬空港開港から累計70万人に到達し、空港ターミナルで記念セレモニーが行われました。

70万人の到着便となった大阪からの午前便の到着に合わせ、関貫市長らによりくす玉割りや乗客への記念品、機長への花束贈呈などが行われ、搭乗者70万人達成を祝いました。

但馬空港推進協議会の岡本慎二会長は「新型コロナウイルスの影響で搭乗率が急激に下がっている。落ち着いたら、旅行者などの利用が増えてくると思うので、今後多くの方に利用してもらい、いずれは東京直行便を実現したい」と話されました。

《問合せ》但馬空港推進協議会

☎24-2247



▲くす玉を割って搭乗者70万人達成を祝う関係者



但馬空港推進協議会HP